

モニタリングチェックシート（令和3年度）

<評価>

施設名	男女共同参画センター
指定管理者名	特定非営利活動法人練馬区障害者福祉推進機構
評価者	人権・男女共同参画課長

優：特筆すべき実績・成果が認められるもの
 良：管理運営が良好と認められるもの
 要改善：一部において改善を要する点が見受けられるもの

評価項目および評価の視点	評価	評価理由・改善すべき点等
1 組織体制 <ul style="list-style-type: none"> 練馬区情報セキュリティポリシー、個人情報保護条例および情報公開条例に準拠した規程を設け、必要な措置を講じているか 労働基準法、労働安全衛生法、育児・介護休業法等、労働環境に関する法令等を遵守しているか 練馬区環境マネジメントシステムの趣旨を踏まえた業務を行っているか 管理業務費の経理、収納した利用料金の取扱い、実費負担金等について、適正な処理および管理を行っているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区と同等の個人情報管理規程および情報管理規程を独自に設け、研修を実施する等、適正に運用している。 労働関係法令に基づき、就業規則等を定め、適正に運用している。 みどりのカーテンを管理するなど、環境負荷の低減に努めている。 会計規程に従い、適正な会計処理を行っている。
2 施設運営体制 <ul style="list-style-type: none"> 現在のサービス水準を維持し、向上に向けた取組を進めているか 計画的に職員研修を行うなど、職員の育成に努めているか 利用者等への公平公正な対応・人権の配慮がなされているか 苦情処理の規程と体制を整備し、苦情があった際に適切かつ迅速に対応しているか 施設の利用状況は良好か 利用者アンケート等の評価は良好か 男女共同参画センター運営委員会の評価は良好か 新型コロナウイルス感染症へ適切に対応しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 利用者、運営委員会の意見・要望に細やかに対応し、サービス水準の維持・向上に取り組んでいる。 男女共同参画・人権問題等の業務内容に応じた研修を行い、職員の育成に努めている。 コロナの影響により、施設利用率は41.1%（2年度30.1%・元年度42.0%）となった。 利用件数は4,590件（2年度3,671件・元年度4,725件）となった。 利用者アンケート満足度93.2%、運営委員会による優・良評価100.0%と評価は良好である。 コロナへの取組として利用定員数の制限、入館時の検温、手指消毒、定期的な換気など感染防止策に取り組んだ。また、4月～5月の臨時休館時には、休館・再開時の利用者への対応、職員の雇用や賃金収入の維持など適切に対応した。
3 施設の維持管理・安全性への配慮 <ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理は適切に行われているか 緊急時のマニュアルを区と協議して整備し、緊急時には適切な措置を講じているか 管理上の不具合や問題の区への報告が適切に行われているか 損害保険等の加入状況は適切か 	良	<ul style="list-style-type: none"> 設備の保守点検、備品の管理を適切に行い、記録を整備している。 緊急時のマニュアルを整備し、急病者対応など速やかに区に報告を行っている。 併設施設と連携した消防訓練を実施している。 損害保険の加入状況は適切である。
4 効率的な管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な人員配置がされているか 業務の再委託における範囲は適切か 事業計画書で提案されたとおり事業が実施されているか 収支計画が提案どおり達成されたか その他効率的・効果的な施設運営に係る取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 事業規模に応じて柔軟に人員を配置するなど、効率的な人員配置がなされている。 再委託の範囲は適正である。 コロナの影響による事業中止等により、事業計画および収支計画に変更が生じたが、区との協議により適切に対応した。また、利用料金収入は2,863千円（2年度1,822千円・元年度3,013千円）となった。
5 施設特性に応じた管理運営 <ul style="list-style-type: none"> 区が求めた取組を適切に実施しているか 事業者の提案に基づく取組が適切に行われているか 区の男女共同参画計画への理解があるか 各種講座事業について工夫して実施しているか フェスティバル事業について工夫して実施しているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区の求める情報発信機能の充実について、2年度に事業者が開設した「男女共同参画応援サイト」を更に取り替えてリニューアルし、見やすさの向上とともに掲載内容の充実に取り組んだ。 男女共同参画計画、地域防災計画の趣旨を理解し、災害と女性に関する講座を実施した。 コロナの影響がある中、対面式による事業に加えてオンライン方式による事業を導入し、参加者の地域的な広がりにつながった。
6 地域への貢献 <ul style="list-style-type: none"> 区内雇用および障害者・高齢者の雇用促進を図っているか 再委託する際に、区内事業者の活用に努めているか 物品を調達する際に、区内業者からの調達に努めているか 地域、関係機関、ボランティア等との協働または連携した取組が行われているか 	良	<ul style="list-style-type: none"> 区内雇用率が9割を超えるなど、区内雇用の促進に努めている。 再委託・物品調達において、可能な限り区内事業者の活用に努めている。 地域活動団体への支援や近隣自治体と連携した事業展開に取り組んだ。
総合評価 （講評） 良	<ul style="list-style-type: none"> 項目全般について、区が求める水準を満たしている。 フェスティバル事業にオンライン方式を導入するにあたり、区民が構成する実行委員会と連携して取り組んだ。 コロナの感染拡大防止について、利用定員数の制限や入館時の検温・手指消毒を行うなど、年間を通して適切に対応した。 	